

情報メディア環境学研究室

卒業生、修了生の皆様ますますご活躍のことと思います。本研究室（旧超集積計算システム工学分野）は、皆様ご存知の時代から相変わらずいつものゆったりとした調子ではありますが、いっそうの発展を目指して研究に励んでおります。研究室メンバーに関して、スタッフは土橋教授、姜助教、澤山准教授の3名体制となりました。青木助教は言語メディア学研究室へ異動され、これに伴いメディア創生学研究室から姜助教が着任されました。また、新たに知覚・脳情報処理に関する研究を専門とする澤山准教授が加わりました。なお、山本強先生が立ち上げられたITプロトタイプラボとは引き続き当研究室と連携して研究を進めております。学生は、博士課程は3名(社会人博士含む)、修士課程13名、学部4年目が4名の総勢20名です。最近の研究トピックとしては、コンピュータグラフィックス、ビジュアルシミュレーション、デジタルファブリケーション、マルチメディア、視覚心理などメディア処理や知覚・脳情報処理に関連したプロジェクトが進んでおります。深層学習を活用した研究も増えてきております。研究室は情報科学研究院棟の6階ですので、来札の際はぜひ気軽にお立ち寄りください。セミナーは対面とオンラインを併用しつつ実施しており、学生が過ごしやすい環境づくりにも引き続き取り組んでおります。当研究室で得られた研究成果や近況については、研究室ホームページにて公開しております。ぜひご覧いただければと思います。

<https://www.ist.hokudai.ac.jp/labo/ime/>